



8月号

園長だより

H28. 7. 13
新渡戸文化子ども園

「お手紙」と「夏休み」

3月に卒園し、新渡戸文化小学校へ進学した1年生から「お手紙」をいただきました。卒園した子ども達を見守れることは、嬉しい限りです。7月16日(土)の納涼祭でお会いできることが楽しみです。その「お手紙」の中からいくつかご紹介いたします。全てひらがなで書かれており、文字も上手になっていて驚きました。

「休み時間は嬉しいですよ。お元気ですか？こんど会いにいきます。」

「園長先生はお元気ですか。また一緒に会おうね。**は、学校楽しいよ。また遊ぼうね。」

「元気ですか？僕は毎日楽しく勉強をがんばっています。また遊びに来てね。」

「小学校は楽しいです。新しい友達もたくさんできました。」

「お元気ですか？僕は、小学校で18人お友達ができました。」

「園長先生。最近お姿を見かけません。さびしいです。お元気ですか？私は元気です。」

入園したころの事を思うと、子どもの成長は本当に目を見張る速さで伸びていくのだと思いました。みんな、素敵な「お手紙」ありがとうございました。

そして、最近クラス担任の先生が、下記のような「お手紙」をいただき大変喜び、見せてくださいました。先生方が喜ぶ姿は私の喜びでもあります

「**先生。いつも大変お世話になっております。昨日はお誕生会とプレゼントをありがとうございました。「おおきくなったら。」を言えたようで喜んでおりました。年長さんになり子ども園でのことをだいぶ話してくれるようになり、また、それがほぼ正確に私たちに伝えてくれて、子ども園の様子がやっとわかってきました。**先生のご指導のもと、息子が成長する姿を見て大変感謝しております。これからもどうぞよろしく願いいたします。」

もうすぐ終業式です。夏の暑さに負けずに長時間保育の子ども達は元気に登園し、子ども園をお家のようにして「夏休み」を過ごすことでしょうか。短時間保育の子ども達は「夏休み」をお家の方と楽しく過ごすことでしょうか。どちらにしても、遠方へ出かけたり、プールへ行ったりと、事故が起こりやすい時期となります。どうぞ、お子様の安全には十分にお気をつけてお過ごしくださいませ。

「夏休み」というと、ほとんど毎日近くのプールへ通い真っ黒に日焼けした思い出があります。また、公園でカブトムシやセミを取り、朝は毎日ラジオ体操へ通いました。近くの不動尊の滝壺に連れて行ってもらい、川滑りをし、深い滝壺にダイブする面白さは忘れられません。海水浴やキャンプにも行きました。母の実家で夏休み中、従妹達と過ごし、祖父母に教えていただいた事は今でも忘れられません。

子ども達が、様々な人や場所、物事に触れ、大きく成長する夏となることを願っています。そして2学期には、子ども達から楽しい「夏休み」のお話を聞けることを楽しみにしております。

